

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	膵癌の生検組織を用いた予後予測因子の後ろ向き臨床研究
	研究目的	膵癌患者に対して、新たに同定した蛋白質の免疫組織染色を実施して、生検検体での予後予測性能を評価する。
	研究対象者	(stage 0, IA, IB, IIA, IIB, III,IVcTNM 分類)
	研究期間	西暦 2018 年 12 月 28 日 ~ 西暦 2021 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	消化器内科 上野 誠
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器内科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	高知大学医学部消化器内科